

## 1. 授業の概要(ねらい)

本演習がテーマとする「ERM」は、Enterprise Risk Management の略語です。リスク管理の伝統的なツールとして古くから活用されている保険において、Risk Management は切り離せない関係にあります。しかしながら今日のようにERMの枠組みが体系化され保険会社の経営管理体系として定着したのは最近の事です。演習ⅡではERMをいかに実践するかという観点から考察します。具体的には競争戦略論のアプローチから保険経営における戦略展開とERMの関係を整理します。更に今後の保険業界は本質的で構造的な変化に直面する中で保険ERMの将来について整理していきます。本演習は「リスクと保険特講Ⅰ・Ⅱ」の受講生を主な対象とします。保険ERMに関する基礎知識を深め修士論文の執筆に必要なことを修得することが狙いです。

## 2. 授業の到達目標

- ① ポジショニング理論、資源依存理論から保険経営における戦略展開とERMの関係を理解できます。
- ② グローバリゼーションにおけるERMの役割について修得します。
- ③ ERMの実効性の観点からリスクカルチャーの重要性について理解できます。
- ④ 保険ERMの将来について学ぶことができます。

## 3. 成績評価の方法および基準

課題レポート	60%
プレゼンテーション	30%
ディスカッション	10%

## 4. 教科書・参考文献

教科書

後藤茂之[著] 『保険ERM基礎講座』 保険毎日新聞社

参考文献

後藤茂之[著] 『ERMは進化する—不確実性への挑戦』 中央経済社

## 5. 準備学修の内容

当日の講義は前回講義の各自の復習をもとに進めますので次のような準備学修課題を課します。

- ① 前回講義で使用したパワポ資料は前回講義の翌日にはLMSにアップ、復習を兼ねてパワポ資料を熟読してください。
- ② 講義内容に関連する文献等(各回講義の中で都度参考文献は紹介)の自主学習に取り組んでください。
- ③ 当日の講義ではレジュメを配布しますので講義内容の重要点を補記し復習に活用してください。
- ④ 課題レポートの作成(複数回)

## 6. その他履修上の注意事項

- ① 欠席及び公欠の扱いについては原則大学の規定にフォローします。
- ② 他の受講生の迷惑にならないように最低限の授業におけるマナーは厳守してください。
- ③ 受講に対してとくに対応が必要な場合(病気・ケガ・障害)は遠慮なく申し出てください。
- ④ 授業をよりよくしていく上での意見・感想・コメントも遠慮なく連絡ください。

## 7. 授業内容

- |        |  |
|--------|--|
| 【第1回】  | オリエンテーション-自己紹介-授業の進め方-成績評価の方法および基準-準備学修の内容等の概要説明 |
| 【第2回】  | 保険ERM実践上の論点(1)<br>ポジショニング理論と保険における外部ハザード         |
| 【第3回】  | 保険ERM実践上の論点(2)<br>資源依存理論からみた資本の意義                |
| 【第4回】  | 保険ERM実践上の論点(3)<br>戦略的バイアスに陥らないための経営              |
| 【第5回】  | 保険ERM実践上の論点(4)<br>マネジメントとオペレーションのグローバル化          |
| 【第6回】  | 保険ERM実践上の論点(5)<br>保険監督のグローバル・ハーモナイゼーション          |
| 【第7回】  | 保険ERM実践上の論点(6)<br>ポर्टフォリオのグローバル化とガバナンス          |
| 【第8回】  | 保険ERM実践上の論点(7)<br>ERM構築のステージの変化                  |
| 【第9回】  | 保険ERM実践上の論点(8)<br>リスクカルチャー醸成の重要性と進め方             |
| 【第10回】 | 保険ERM実践上の論点(9)<br>ERMの実効性向上と企業価値の拡大              |
| 【第11回】 | 保険ERMの今後(1)<br>枠組みや業務管理の変化と不確実性の拡大               |
| 【第12回】 | 保険ERMの今後(2)<br>規制強化と不確実性の高まり                     |
| 【第13回】 | 保険ERMの今後(3)<br>不確実性の高まりと新たな視点                    |
| 【第14回】 | 保険ERMの今後(4)<br>新技術によるビジネスモデルとリスク社会への影響           |
| 【第15回】 | アイスペイキング   |